

新潟市令和 8 年度予算 こども未来部の主な取組

こども政策課

新潟市 令和8年度予算の基本方針

「能登半島地震からの復旧・復興」と「物価高への対応」を最優先課題とし迅速に対応しつつ、「活力あふれるまち」「若者や子育て世代に選ばれるまち」「持続可能なまち」の3つを力点とした予算編成を行った。



力点1

活力あふれるまち

- ・ 拠点性の向上
- ・ 交流人口の拡大
- ・ 地域経済の活力創出

力点2

若者・子育て世代に
選ばれるまち

- ・ 若者や女性が
挑戦できる環境づくり
- ・ 結婚から子育てまでの
切れ目ない支援
- ・ 将来を担う
こどもたちの育成

力点3

持続可能なまち

- ・ 安心・安全で
災害に強いまちづくり
- ・ 人材の確保と
生産性向上
- ・ 持続可能な地域づくり

(現状・課題)

- 東京一極集中の傾向に歯止めがかからず、若者の市外への転出超過が課題
- 全国と同様に新潟市の出生数は減少 (R5:4,429人 → R6:4,079人)
合計特殊出生率も低下 (R5:1.20 → R6:1.13)
- 若者や女性が夢や希望を持てるまちづくりが必要

(取組の方向性)

- ・ 若い世代が主体的にまちづくりに関わる機会や魅力的な雇用の創出など、**若者や女性が挑戦できる環境づくりを推進**
- ・ 妊娠・出産から子育てにかかる**経済的・精神的負担の軽減**に加えて、**仕事と子育ての両立を支援**
- ・ **次世代を担う子どもたちの健全な育成**に向け、安心して過ごせる居場所の充実や、中学生の地域クラブ活動への支援などに取り組む

結婚から子育てまでの切れ目ない支援

新規

5歳児健康診査

こどもの特性を早期に把握し、関係機関が一体となって特性に合わせた適切な支援を行うため、言語の理解能力や社会性が高まる5歳児に対して健診を実施

病児・病後児保育

拡充

多様な保育・子育て支援サービスの充実

病児・病後児保育において新たに空き状況の見える化など利便性向上のため予約システムを導入するほか、隣接自治体と連携し利用できる施設を拡充



不妊治療費の助成

こどもを持ちたいという夫婦の経済的負担軽減のため、不妊治療（一般不妊治療・生殖補助医療・先進医療）費用の一部を助成

将来を担うこどもたちの育成

こどもの居場所づくり — 児童館・出張児童館



出張児童館・児童館の取組を拡充し、こどもへ地域での健全な遊びの場を提供

拡充

出張児童館の拡充

児童館を拠点としながら、各区に出張児童館の取組を広げていく

- 新規実施：江南区、西蒲区
- 拡充実施：秋葉区、南区
- 継続実施：北区



R7
繰越

児童館の新規設置

秋葉区のこどもの居場所の拠点として、同区において初の児童館を設置

- 開設場所 新津健康センター
- 開設予定 令和8年秋ごろ



将来を担うこどもたちの育成

拡充 子どもの学習・生活支援

生活保護受給世帯等の中学生等を対象とした学習会の会場を全区に拡大し、身近なところで支援を受けられる環境を整備

拡充 不登校対策

クラスに入りづらい児童生徒の学校内の居場所として登校復帰を支援する「スペシャルサポートルーム」を増設、専門的なサポートを行うスタッフによる支援体制を強化



拡充 中学生のための地域クラブ活動支援

「部活動の地域展開」の本格始動に伴い、将来にわたって多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実させるため、物品購入費補助を拡充するほか、指導者登録制度を構築

新規

保育士の魅力発信※

市内保育施設への就業促進に向けて本市の保育環境の強み等を紹介する動画を制作し、養成校学生や中高生等に広く発信

※本事業のみ「力点3 持続可能なまち」の「II.人材の確保と生産性向上」に区分されています。

7 子どもと子育てにやさしいまちづくりと 新潟の将来を担う人材の育成

産後ケア事業

政令市トップレベルの助成により、産後の育児不安の解消、体調の早期回復を支援

こどもの居場所づくり支援

多様な居場所づくりに向け、居場所づくりコーディネーターを配置し、居場所の運営や立ち上げなどを支援するほか、NPO団体等と連携した取組を実施

拡充

思春期等相談事業

思春期において、プレコンセプションケアに関する正しい知識を持ち、自分の望む人生設計ができるよう、中学生向け健康教育の共通資料を作成してモデル事業を実施

こども・学校サポーターの配置

退職教員を、小学校で特別な支援を要する児童を支援する「こどもサポーター」や、担任などの不在時に学習を支援する「学校サポーター」として配置し、教育活動の充実を推進

こどもサポーター



8 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現

働き方改革の推進

事業者向けセミナーの開催、働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰や専用サイトからの情報発信を実施

市公式 働き方改革ポータルサイト
「にいがたWORK+」

女性活躍の応援

女性の職業生活における活躍に向けて、働く女性や再就職を目指す女性向けのセミナーを開催



男性の家庭活躍の推進

育児休業を取得した男性及び事業主に奨励金を支給

結婚・子育てを応援するまちづくり事業

結婚・子育て応援サイトを中心に、民間と連携しながら社会全体で結婚と子育てを応援する機運を醸成するとともに、子育て情報をわかりやすく発信